

受付番号	セッション番号	発表順	演題名(和)	発表日	時間	会場
JPTA0513-8612	セレクション	1	回復期脳卒中患者における十分なたんぱく質摂取が骨格筋機能特性の改善に及ぼす影響	9月17日	16:20-17:20	メイン会場
JPTA0513-8674	セレクション	2	高齢脳卒中者におけるBody mass indexとADL回復不良のU字の関連性	9月17日	16:20-17:20	メイン会場
JPTA0513-8727	セレクション	3	高齢肺結核患者における入院中死亡を予測する因子	9月17日	16:20-17:20	メイン会場
JPTA0513-8869	セレクション	4	血液透析患者の血清データを用いた簡便評価の組み合わせはProtein-energy wastingの予測精度を向上させる	9月17日	16:20-17:20	メイン会場
JPTA0513-8882	セレクション	5	新たな骨格筋量指標の開発を目的とした母指球筋indexの提案とカットオフ値の算出	9月17日	16:20-17:20	メイン会場
JPTA0513-8874	U30セレクション	1	地域在住中高齢者の骨格筋量指標Sonographic Thigh Adjustment Ratio (STAR)のカットオフ値算出と妥当性の検討	9月18日	9:00-10:00	第2会場
JPTA0513-8966	U30セレクション	2	急性期脳卒中における合併症発生への早期リハビリテーションと早期エネルギー摂取の影響:後向き観察研究	9月18日	9:00-10:00	第2会場
JPTA0513-8983	U30セレクション	3	CT画像から測定した骨格筋量とSMI、身体機能、肺機能との関係	9月18日	9:00-10:00	第2会場
JPTA0513-9041	U30セレクション	4	慢性保存期腎臓病患者のタンパク質摂取量とフレイルおよびプレフレイルの関係	9月18日	9:00-10:00	第2会場
JPTA0513-9134	U30セレクション	5	パーキンソン病患者における運動療法が食後の血圧に及ぼす影響の検討—予備的研究—	9月18日	9:00-10:00	第2会場
JPTA0513-9229	U30セレクション	6	AWGSとISarcoPRMによるサルコペニアはどちらが歩行能力を反映しやすいか？—運動器疾患における検討—	9月18日	9:00-10:00	第2会場
JPTA0513-8836	口述1(評価・介入)	1	回復期高齢サルコペニア患者におけるサルコペニア改善の予測因子とカットオフ値の算出	9月17日	9:00-9:50	第2会場
JPTA0513-9037	口述1(評価・介入)	2	心不全急性増悪患者における嚥下機能低下の実状及び嚥下の回復に与える因子	9月17日	9:00-9:50	第2会場
JPTA0513-9156	口述1(評価・介入)	3	高齢心不全患者においてbody mass index低値と運動習慣がないことは予後を悪化させる	9月17日	9:00-9:50	第2会場
JPTA0513-9215	口述1(評価・介入)	4	舌圧発揮時の舌筋ならびに舌骨上筋群活動の経時変化	9月17日	9:00-9:50	第2会場
JPTA0513-9304	口述1(評価・介入)	5	嚥下内視鏡検査(VE)を用いた誤嚥性肺炎高齢者への介入方策	9月17日	9:00-9:50	第2会場
JPTA0513-8587	口述2(内部障害)	1	抗がん剤治療を行っている非小細胞肺癌患者のエネルギー摂取量が骨格筋量及び身体機能に与える影響	9月17日	10:00-11:10	第2会場
JPTA0513-8667	口述2(内部障害)	2	血液透析患者の転倒頻度は骨格筋量より筋力と身体機能が関連する	9月17日	10:00-11:10	第2会場
JPTA0513-8677	口述2(内部障害)	3	気管支管レベルで評価した骨格筋量によるサルコペニアが特発性肺炎患者の長期予後へ与える影響	9月17日	10:00-11:10	第2会場
JPTA0513-8700	口述2(内部障害)	4	大腸がん術後合併症の予測に血清プレアルブミンは有用である:傾向スコアマッチングによる検討	9月17日	10:00-11:10	第2会場
JPTA0513-9059	口述2(内部障害)	5	血液透析患者における悪液質の有症率およびQOLの関連	9月17日	10:00-11:10	第2会場
JPTA0513-9106	口述2(内部障害)	6	循環器疾患患者の回復期リハビリテーション病棟における入院時エネルギー摂取量は退院時FIMと関連する	9月17日	10:00-11:10	第2会場
JPTA0513-9136	口述2(内部障害)	7	血液透析患者におけるサルコペニアとIADLの関連	9月17日	10:00-11:10	第2会場
JPTA0513-8684	口述3(整形疾患)	1	大腿骨近位部骨折術後患者における入院中の食事摂取量は退院時歩行能力と関連する	9月17日	11:20-12:10	第2会場
JPTA0513-9260	口述3(整形疾患)	2	回復期リハビリ病棟における大腿骨近位部骨折患者の入院時身体活動量は退院時ADLを予測できる	9月17日	11:20-12:10	第2会場
JPTA0513-9265	口述3(整形疾患)	3	回復期病棟入院高齢者のオステオサルコペニアは機能的転帰と関連しなかった	9月17日	11:20-12:10	第2会場
JPTA0513-9290	口述3(整形疾患)	4	大腿骨近位部骨折患者の口腔機能が術後2週時の歩行能力に与える影響	9月17日	11:20-12:10	第2会場
JPTA0513-9305	口述3(整形疾患)	5	高齢者における人工膝関節全置換術施行患者の術前皮下脂肪厚は術後3ヶ月後の術後QOLと関係する	9月17日	11:20-12:10	第2会場
JPTA0513-8968	口述4(U30)	1	リハ栄養の実践を促す要因は何か？—リハ栄養の実践力向上にむけた要因の調査と取り組みの検討—	9月17日	15:50-16:50	第2会場
JPTA0513-9016	口述4(U30)	2	母指球筋に着目した新たな骨格筋量指標の開発-地域在住中高齢者を対象とした横断研究-	9月17日	15:50-16:50	第2会場
JPTA0513-9070	口述4(U30)	3	頸椎除圧固定術後の嚥下障害に対する2週間の嚥下リハビリテーションの効果について	9月17日	15:50-16:50	第2会場
JPTA0513-9246	口述4(U30)	4	筋炎患者における入院中の体重と栄養状態の推移:後向きコホート研究	9月17日	15:50-16:50	第2会場
JPTA0513-9284	口述4(U30)	5	超音波筋肉可視化装置を用いた大腿四頭筋断面積測定の信頼性について~高齢入院患者における検討~	9月17日	15:50-16:50	第2会場
JPTA0513-9288	口述4(U30)	6	回復期リハビリテーション病棟在院期間中におけるサルコペニア有病率の縦断的变化と特徴	9月17日	15:50-16:50	第2会場
JPTA0513-8467	口述5(症例報告①)	1	コロナ禍での運動とBCAAの摂取は筋肉量と体脂肪量にどのような影響があるのか?	9月17日	17:00-18:00	第2会場
JPTA0513-8998	口述5(症例報告①)	2	アルコール性非代償性肝硬変によりサルコペニアを呈した症例に対する運動療法と栄養療法を併用した介入	9月17日	17:00-18:00	第2会場
JPTA0513-9050	口述5(症例報告①)	3	身体活動量の高い慢性閉塞性肺疾患患者に、活動量維持を目的に栄養療法、酸素デバイスの検討を行った一症例	9月17日	17:00-18:00	第2会場
JPTA0513-9261	口述5(症例報告①)	4	顎関節症に伴う口腔機能障害に対して、運動療法を中心にした対応で症状改善がみられた一症例	9月17日	17:00-18:00	第2会場
JPTA0513-9289	口述5(症例報告①)	5	食道拡張用バルーンカテーテルを使用した嚥下訓練の経験	9月17日	17:00-18:00	第2会場

受付番号	セッション番号	発表順	演題名(和)	発表日	時間	会場
JPTA0513-8492	口述6 (脳血管疾患)	1	回復期脳卒中患者の入院時栄養状態がFIM effectivenessに与える影響及び栄養状態に影響する要因の検証	9月18日	10:10-11:20	第2会場
JPTA0513-8563	口述6 (脳血管疾患)	2	理学療法の実施時間は嚥下障害のある急性期脳卒中患者の嚥下機能改善に貢献するか	9月18日	10:10-11:20	第2会場
JPTA0513-8809	口述6 (脳血管疾患)	3	急性期脳梗塞患者のサルコペニアが1年後の機能予後に及ぼす影響：前向きコホート研究	9月18日	10:10-11:20	第2会場
JPTA0513-8851	口述6 (脳血管疾患)	4	急性期脳卒中患者におけるPhase angleで定義したサルコペニアが退院時の機能的転帰および転帰先に与える影響	9月18日	10:10-11:20	第2会場
JPTA0513-9255	口述6 (脳血管疾患)	5	急性期脳卒中患者の入院時のサルコペニアが長期的な機能予後へ与える影響	9月18日	10:10-11:20	第2会場
JPTA0513-9285	口述6 (脳血管疾患)	6	回復期リハビリテーション病棟における脳卒中患者の栄養摂取率が、FIM運動項目の改善に寄与する	9月18日	10:10-11:20	第2会場
JPTA0513-9296	口述6 (脳血管疾患)	7	急性期脳卒中患者における食欲不振が機能予後に与える影響	9月18日	10:10-11:20	第2会場
JPTA0513-8721	口述7 (症例報告②)	1	嚥下能力および身体機能向上により3食経口摂取獲得した進行性核上性麻痺の症例	9月18日	13:00-14:00	第2会場
JPTA0513-8852	口述7 (症例報告②)	2	嚥下障害を呈す外来心不全患者に対し多職種介入が誤嚥性肺炎再発予防に有効であった一症例	9月18日	13:00-14:00	第2会場
JPTA0513-8996	口述7 (症例報告②)	3	慢性期の左副咽頭間隙腫瘍術後患者の嚥下能力の向上に徒手理学療法が有効であった一例	9月18日	13:00-14:00	第2会場
JPTA0513-9267	口述7 (症例報告②)	4	超音波画像診断装置を用いた視覚的フィードバックによる嚥下訓練により機能が改善した廃用症候群の一症例	9月18日	13:00-14:00	第2会場
JPTA0513-9298	口述7 (症例報告②)	5	嚥下病棟での取り組みにより経口摂取が可能となった一症例	9月18日	13:00-14:00	第2会場
JPTA0513-9302	口述7 (症例報告②)	6	多職種連携により経口摂取を再開した高齢誤嚥性肺炎患者	9月18日	13:00-14:00	第2会場
JPTA0513-9178	口述8 (嚥下)	1	成人の摂食嚥下障害患者に対する栄養管理～エキスパートグループからの提言～	9月18日	14:10-15:00	第2会場
JPTA0513-9189	口述8 (嚥下)	2	COPDモデルラットを用いた嚥下機能の生理学的検証	9月18日	14:10-15:00	第2会場
JPTA0513-9214	口述8 (嚥下)	3	誤嚥性肺炎患者に対する排痰援助を目的とした看護師とのベッドアップ介入の活動報告	9月18日	14:10-15:00	第2会場
JPTA0513-9299	口述8 (嚥下)	4	当院集中治療部門における嚥下評価プロトコール作成の試み	9月18日	14:10-15:00	第2会場
JPTA0513-9300	口述8 (嚥下)	5	多職種で関わる嚥下外来の検査結果と嚥下機能との関連性に関して	9月18日	14:10-15:00	第2会場
JPTA0513-8690	口述9 (体組成評価)	1	脆弱性骨折患者におけるPhase angleが退院時の機能的予後、転帰に与える影響	9月18日	15:20-16:40	第2会場
JPTA0513-8833	口述9 (体組成評価)	2	高齢者の身体活動レベルとbioimpedance phase angleの縦断的関連	9月18日	15:20-16:40	第2会場
JPTA0513-8935	口述9 (体組成評価)	3	回復期リハビリテーション病棟の高齢入院患者における位相角の変化量と退院時日常生活動作との関連	9月18日	15:20-16:40	第2会場
JPTA0513-9025	口述9 (体組成評価)	4	身体各部位の位相角の差異および老年期疾患、運動機能との関係	9月18日	15:20-16:40	第2会場
JPTA0513-9065	口述9 (体組成評価)	5	高齢脊椎圧迫骨折患者の歩行自立とPhase angleのカットオフ値	9月18日	15:20-16:40	第2会場
JPTA0513-9185	口述9 (体組成評価)	6	女性高齢者を対象とした身体各部位の位相角の差異および運動機能との関係	9月18日	15:20-16:40	第2会場
JPTA0513-9270	口述9 (体組成評価)	7	リハビリテーション実施前後の身体組成・身体機能と日常生活自立度の経過：サルコペニアに着目した検証	9月18日	15:20-16:40	第2会場